

平成28年3月28日

小須戸温泉健康センター 花の湯館 平成28年度事業計画

新潟市長 篠田 昭 様

新潟市小須戸温泉健康センター花の湯館

指定管理者

株式会社 関越サービス

代表取締役 小川明彦



平成28年度事業計画

1. 運営

目標値

集客計画

開館時間

休館日

2. 管理

組織・人員体制

3. その他

自己評価の手法

4. 収支予算

1. 運営

■目標値

年度	年間入館者数	前年対比	H25 年度対比
平成 24 年度	88,788		
平成 25 年度	79,414	89.4%	
平成 26 年度	86,690	109.1%	
平成 27 年度	95,800 (見込)	110.5%	120.6%
平成 28 年度	97,000 (目標)		

平成 24 年度の年間入館者数は 88,788 名、平成 25 年度は 79,414 名、平成 26 年度は近隣の田上町のごまどう湯っ多里館の改修工事に伴う約 2 ヶ月の長期休館の影響もあり 86,694 名でした。

平成 27 年度の年間入館者数の目標値は、平成 25 年度から約 5%アップの 8 万 3 千名で設定していましたが、結果は目標値より 115%アップ、前年対比 110%の 95,800 名以上(見込み)となります。

平成 28 年度の目標値は、当初計画の 28 年度予定目標値の 8 万 7 千名から上方修正し、27 年度より 1.5%アップの 9 万 7 千名といたします。これは当初予定目標値の 112%アップとなります。

■集客計画

年度	年間入館者数	小人(小学生)	小人割合	前年対比	H25 対比
平成 25 年度	79,414	2,109	2.7%		
平成 26 年度	86,690	2,244	2.6%	106%	
平成 27 年度	95,800	3,190	3.3%	142%	151%

平成 25 年度の年間入館者 79,414 名のうち、小人(小学生)が 2,109 名で全体の 2.7%でした。10 年前の平成 15 年度は、年間入館者数 114,064 名、うち小人(小学生)が 5,763 名と全体の 5%だったことからみても、小人(小学生)の入館者が年間入館者数の減り以上に減っていることが分かります。平成 15 年から 25 年の 10 年で年間入館者数は 70%まで減少しており、小人(小学生)においては、10 年前の 37%まで減少していました。

以上の点から平成 27 年度は、小人の入館者を増やし、ご家族連れに来ていただくことを集客の重要なテーマとして、運営に取り組んでまいりました。

ご家族連れに来館していただく施策として、様々な家族向け、小さなお子様向けの催し

やイベントを実施した結果、小人入館者数約 950 人増、前年対比 142%アップとすることができました。その結果が年間入館者数の増加に寄与したものと考えられます。

28 年度は、ご家族向けのイベントをさらに推し進めることで、ご家族連れの集客にさらに取り組むことと、昨年のリニューアル時にオープンしたカフェ形態の飲食店「温泉カフェわかば」において、若者向け、女性向けのメニュー開発と話題作りを進めることで、新たな客層を開拓し、集客に取り組んでいきたいと考えております。

<ご家族連れ集客イベント>

- ・毎週日曜日の「アヒル風呂」
- ・ゴールデンウィークのお子様向けコスプレイベント
- ・父の日、母の日、敬老の日の「ありがとう風呂」
- ・ひな祭り風呂などのお楽しみ風呂

<施設の工夫>

- ・キッズコーナーの新設（27 年度設置済）
- ・無料マッサージチェアコーナーの新設（27 年度設置済）

<その他の集客計画>

- ・ホームページ作成（27 年度作成済）随時更新中
- ・スマホサイト作成（27 年度作成済）随時更新中
- ・Facebook ページ作成（27 年度作成済）随時更新中
- ・カルチャースクールとして、フラダンス教室、ラテンダンス教室、3B体操、ミニチュア作りワークショップなどを実施。
- ・FMにいつを使った広報活動

<引き続き>

- ・新潟日報「日帰り温泉パラダイス」掲載
- ・新潟県市町村職員共済組合の割引券利用
- ・新潟県商工会連合会商工貯蓄共済の割引券利用
- ・三条市割引券
- ・ポイントカード

■開館時間

10:00～21:00

■休館日

昨年度までは、毎月第2金曜日が休館日となっております。

金曜日は週末の始まりでもあり、ご利用者の利便性を考えると、金曜日を休館日とせず、休館日を金曜日以外に設定したほうがご利用者の利便性の向上につながるのではないかと提案させていただきました。そこで昨年度、試行的に休館日を第2水曜日とすることで、ご利用者の反応と利用者数の推移などを確認しながら、アンケートを実施しご要望を伺いました。その結果を踏まえて、休館日を毎月第2金曜日から毎月第2水曜日に条例を変更させていただきました。

さらに、年末年始についてもこれまで12月30日から1月2日まで休館日となっております。しかし、近隣他施設は年末年始も営業して大変にぎわっており、大きな需要があり、ご利用者の利便性の向上につながると考えられることから、年末年始の休館日については12月31日だけとし、年末年始に関して12月30日、1月1日2日と営業日を3日間増やしました。

年末年始営業	入館者数
12月30日	436
1月1日	331
1月2日	423
計	1,190

この結果、26年度までは休館していた上記3日間で1,190名の入館者数がありました。

今後も引き続き、より多くのご利用者の方が利用しやすい環境づくりをしていきたいと考えております。

2. 管理

■組織・人員体制

本社によるバックアップ体制のもと、利用状況に応じ適切な職員数を配置し、職員の教育、研修を行い、公共施設を運営するにふさわしい一定レベル以上の品質を確保できるよう努めてまいります。

人員

マネージャー	1名
フロントスタッフ	6名
クリーンスタッフ	6名

3. その他

■自己評価の手法

- ・アンケート
- ・ISO9001を活用したPDCAサイクル

4. 収支予算

別添